

8. 中国国内取引先(複数拠点)から日本の受発注サイトへ

事例8-1. 中国・数百カ所の製造委託先から日本の受発注システムへの安定接続

【導入プラン】: IX-NET for IWB

・IX-Router Mini を 中国側製造委託先の各拠点に1台ずつ設置。

【業種】: 製造業

・従業員数: 約20,000名

・利用拠点: 中国国内・数百カ所

◆ IX-NET 導入の背景・課題

日本国内の大型商業施設で販売している各種商品の製造を中国国内の数百に及ぶ企業に製造委託しており、日本のWEBサイト上のEDIシステムによって受発注、納期管理等が行われている。

しかしながら、一般インターネット経由のため日本のEDIシステムへのアクセスが安定せず、慢性的なタイムラグが発生しており、リアルタイムでの受発注情報や納期情報のやりとりに支障が出ていた。

◆ IX-NET が選ばれた理由

1. 通信不安定の要因特定と対策が見つけれない状況:

数百拠点に国際専用線を導入することは現実的ではなく、現地接続回線は既存のインターネットを利用し、国際通信部分を安定したIX-NET国際通信ルート経由とすることで、通信品質、コストの両面で最適な解決策として受け入れられた。

2. 通信コスト問題

IX-NET導入にあたっては、各拠点に専用 IX-Router Mini を郵送、各拠点(製造委託先企業)では自らの手でインターネット環境に専用Router機器を接続するだけの極めて簡単な作業を行うだけで良い点も評価された。(数百拠点へのIX-Router Mini 導入プランであることから、ボリュームディスカウントが適用され、1拠点当たりの通信コストは想定内の予算で実現できた)

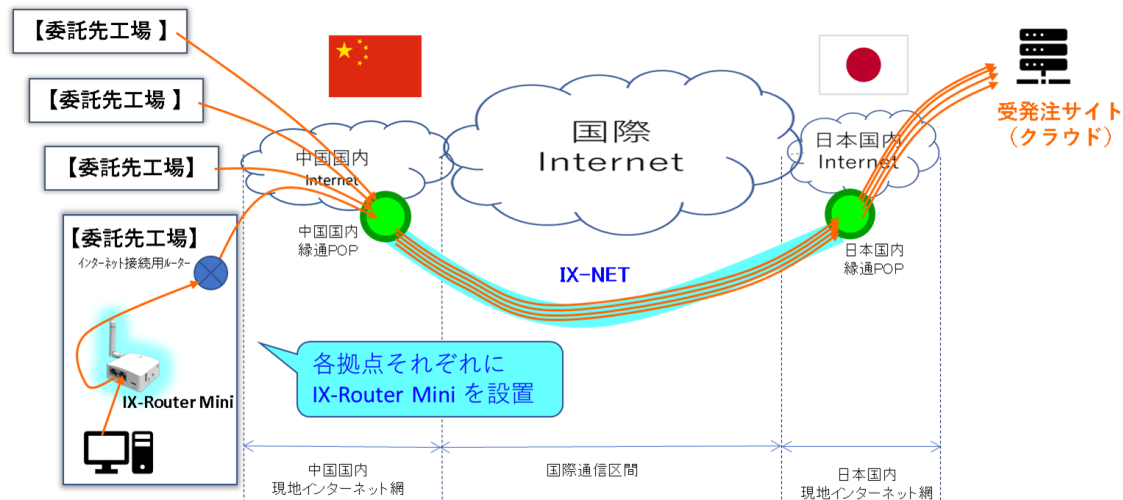
3. 根本的な解決策となることの実証

各拠点での通信事情調査を実施の上、いくつかの拠点で事前検証作業を実施し、IX-NETにより確実に問題解決が図れることが確認された。

◆ 導入の効果

IX-Router Mini 導入により、各拠点での通信パケットロス発生による遅延が無くなったことで、受発注行為や納期確認などがスムーズに行えることから、業務上のストレスは無くなり問題解決が図れた。

◆ システム構成図



※この事例と関連する他の事例

事例8-2. 中国国内・旅行代理店から日本のB to B予約管理 WEBサイトへの安定接続